

令和6年度 決算

問合せ
財政課
☎ 73-8008

一般会計の歳入の決算額は、ふるさと納税による寄附金の増加などにより、前年度と比較して増加しました。
歳出の決算額は、定額減税調整給付金支給事業の実施や、ふるさとあわらサポート基金事業の増額などにより、前年度と比較して増加しました。

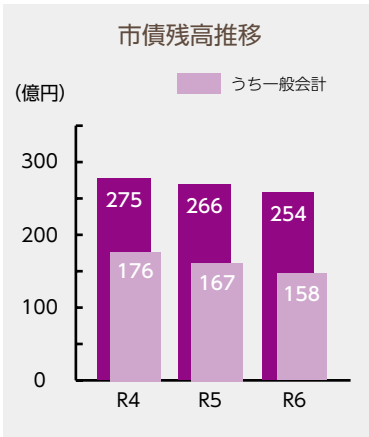
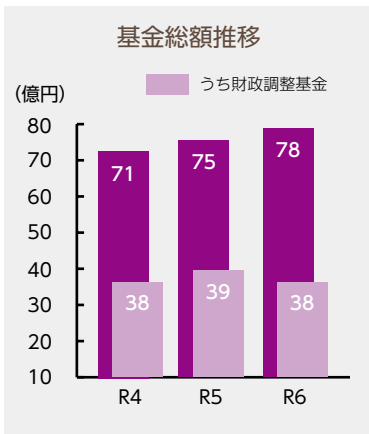
市の貯金 — 基金残高

16種類の基金（貯金）があり、総額は約78億円となっています。そのうち48・3%を占めるのが、市の財政をやりくりするための貯金である「財政調整基金」です。令和6年度は、1億円を取り崩しています。

市の借金 — 市債残高

市の借金である市債の現在高は約254億3,000万円です。前年度と比較して、一般会計で約8億8,000万円、その他の会計で約2億6,000万円減少しています。

公共施設の建設や改修の際に長期的な借金をする理由は、建設時の納税者だけではなく、施設を利用する次の世代にも負担を求め、世代間の公平性を保つためです。



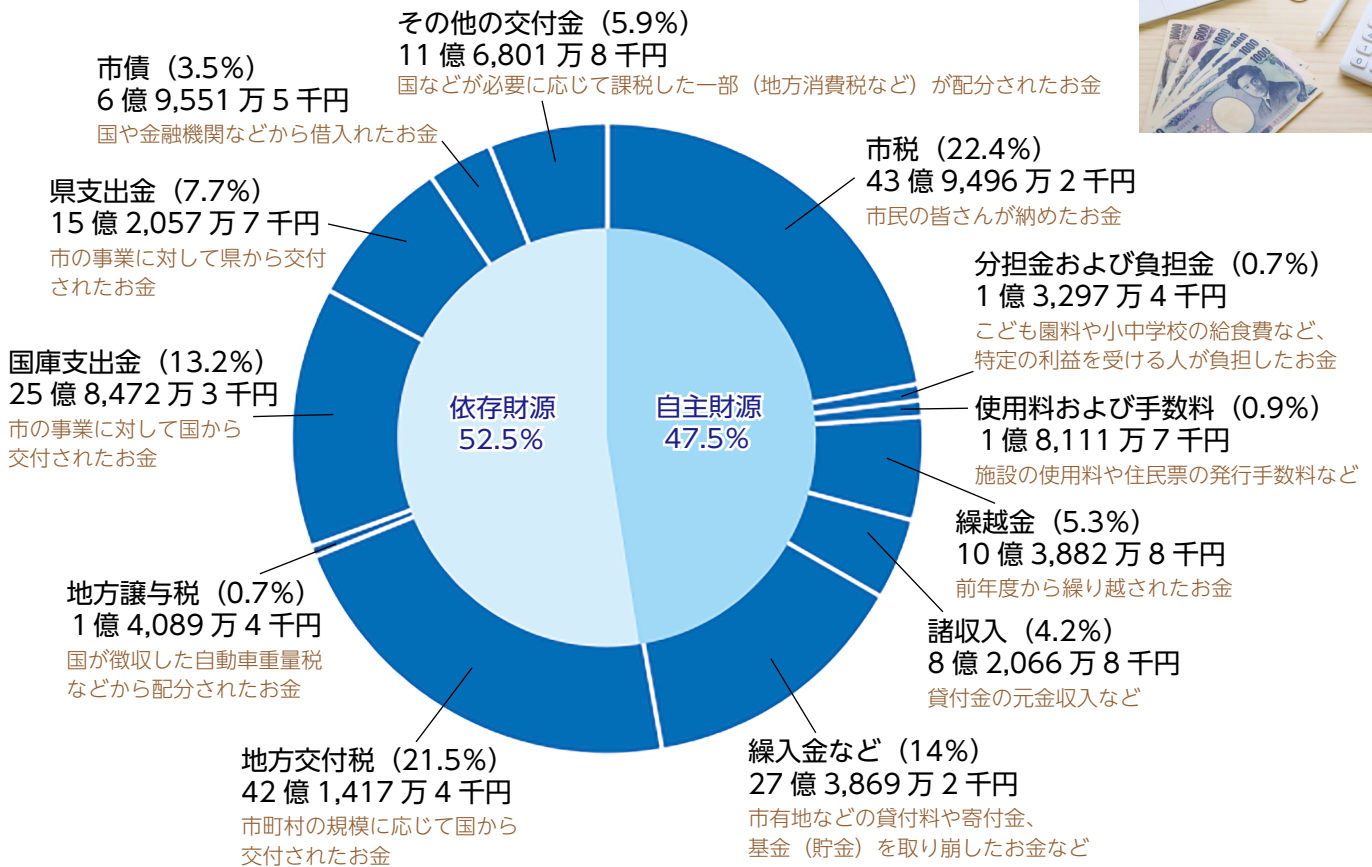
一般会計歳入決算額
196億 3,114万2千円
(対前年度比 12.2%増)

一般会計歳出決算額
184億 1,004万3千円
(対前年度比 11.8%増)

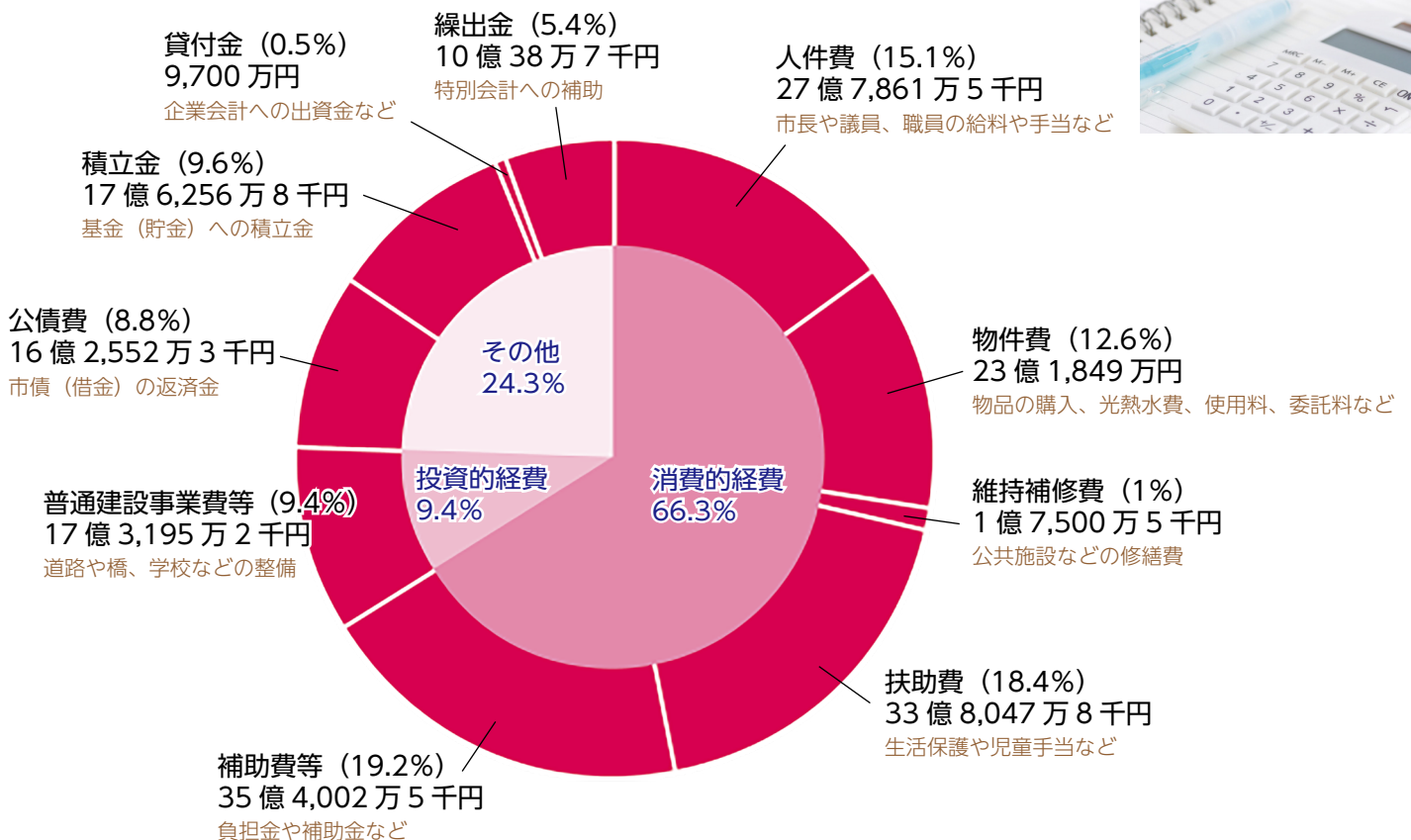
各会計の決算額 (単位：千円)

	歳入総額 A	歳出総額 B	差引 C=A-B	繰越すべき財源 D	実質収支 C-D
一般会計 (市の基本的な行政サービスにかかる経費を収支する会計)	19,631,142	18,410,043	1,221,099	110,139	1,110,960
特別会計 (保険料などの特定の収入を特定の支出に充てる会計。収入の使い道が決まっているため一般会計とは区別されています。)					
国民健康保険特別会計	2,874,757	2,755,232	119,525	0	119,525
後期高齢者医療特別会計	467,695	466,333	1,362	0	1,362
農業者労働災害共済特別会計	2,205	1,240	965	0	965
公共用地先行取得事業特別会計	1,029,716	1,029,716	0	0	0
企業会計 (一般の会社と同じように、独立した収入で経費をまかなう「独立採算」を原則とする会計)				繰越額	
水道事業会計	収益的収支	833,445	744,537	88,908	0
	資本的収支	152,299	381,834	△ 229,535	51,960
公共下水道事業会計	収益的収支	1,204,840	1,122,328	82,512	0
	資本的収支	580,841	968,371	△ 387,530	206,048

歳入総額 196億3,114万2千円



歳出総額 (性質別) 184億1,004万3千円



歳出を目的別に見た決算額と市民1人当たりの決算額

民生費 52億6,112万1千円 (20万1,206円) 認定こども園の運営、 障がい者・高齢者福祉など	総務費 25億4,923万7千円 (9万7,493円) 戸籍や住民票の管理、 防犯対策、財産管理など	教育費 17億7,017万4千円 (6万7,698円) 学校、公民館、体育施設の 整備や維持管理など
土木費 17億4,033万4千円 (6万6,557円) 道路、橋、公園、市営住宅 の整備や維持管理など	公債費 16億2,552万3千円 (6万2,166円) 市債(借金)の返済	衛生費 9億2,945万4千円 (3万5,546円) ごみ処理、予防接種、 妊婦・乳児健診など
農林水産業費 7億9,434万9千円 (3万3,799円) 農林水産業の振興や 農道、排水施設の整備など	商工費 7億6,829万6千円 (2万9,383円) 企業誘致、商工業の振興、 観光推進など	消防費 6億1,604万8千円 (2万3,560円) 消防施設の整備や 災害対策など
議会費 1億4,852万円 (5,680円) 議会の運営	労働費 2,222万9千円 (850円) 雇用対策、市民への 生活資金融資など	その他 21億8,475万8千円 (8万3,553円) 基金(貯金)への積立金や 災害復旧費など

目的別に見ると、民生費が全体の約3割を占めています。これは、認定こども園の運営や児童手当の支給、医療・介護保険、生活保護など福祉事業の比重が高いためです。

※ ()内は1人当たりの決算額。令和7年3月31日現在の住民基本台帳人口(2万6,148人)で計算しています。

歳出決算額(目的別) 184億1,004万3千円
 市民1人当たりの決算総額 70万4,071円



あわら市の健全化判断比率と資金不足比率

健全化判断比率

区分	R6	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	(赤字なし)	13.53%	20.00%
連結実質赤字比率	(赤字なし)	18.53%	30.00%
実質公債費比率	8.3%	25.0%	35.0%
将来負担比率	23.0%	350.0%	(基準なし)

令和6年度決算に基づき、各指標は次のとおりで、いずれの比率も基準値を下回っています。



※ 早期健全化基準は、各市町村の財政規模に応じて異なり、表中の基準はあわら市に適用される基準です。

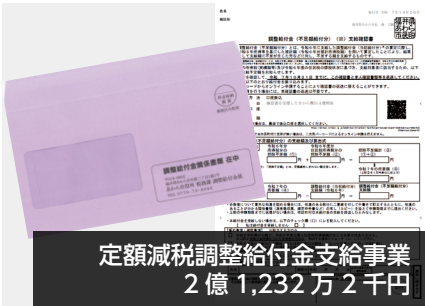
資金不足比率

全ての公営企業会計(水道事業会計・公共下水道事業会計)において、資金不足は発生していません。

あわら市は
基準をクリア
 しています

主な事業の決算額 一般会計

画像は全てイメージです



令和7年度上半期の予算執行状況 をお知らせします

一般会計歳入歳出予算執行状況 (令和7年9月末現在)

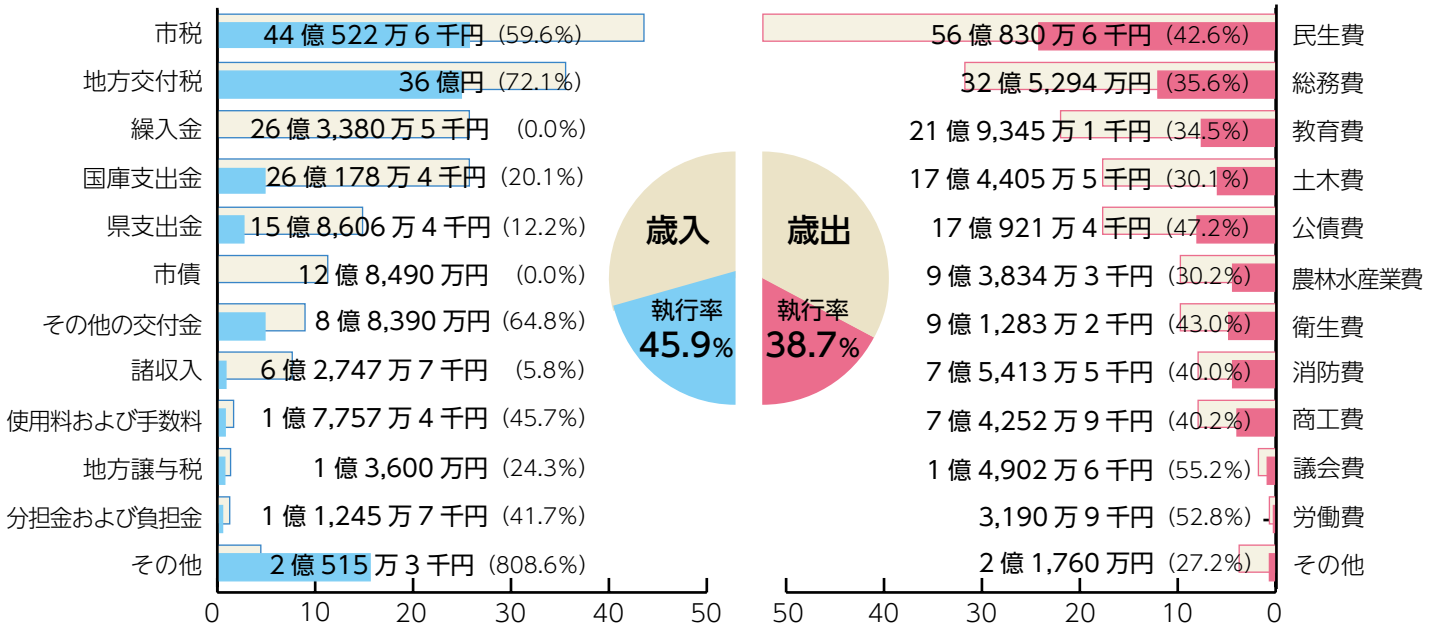
グラフの数値は予算現額、()内は執行率です。

182億5,434万円 予算現額

83億7,010万8千円 収入済額

予算現額 182億5,434万円

支出済額 70億6,920万4千円



(億円) ※ 予算現額には令和5年度・6年度からの繰り越し分を含んでいます。